事業所名 放課後等デイサービス ぴぃーす 支援プログラム 作成日 令和7年3月1日

法人(事業所)理念		子どもたちの生き抜く力を育み、将来あらゆる自立を受け入れる共有社会の実現を目指します。			
支援方針		自分らしく生き抜くために、人への信頼感を持ち自己肯定感、自己効力感を育みます。 自己コントロールの力をつけ一人で出来ることを増やすための支援を行っています。			
営業時間		平日 13時30分 16時45分 から まで 休日 9時 17時	送迎実施の有無	あり	
		支 援 内 容			
本	健康・生活	・来所持、送迎時の子供たちの様子を把握し共有します。 ・自分で支度をし、体調の悪い時は自分で伝える様に支援していきます。 ・自分で考えて、選択できる力を身に着けていきます。			
	運動・感覚	・サッカー、縄跳び、リズムに合わせて体を動かすなどの運動を行い、体のバランス力を養って体幹を鍛え筋肉の持久力を高めていきます。 ・折り紙、ハサミ、ブロック、紙粘土などで指先のコントロールする力をつけていきます。			
	認知・行動	・タイムテーブルの確認による時間の意識や経過を感じられるように支援します。 ・小集団での楽しい遊びや関わり方の中で、自分の気持ちを知り前向きな行動に慣れる様支援します。 ・季節の変化への興味などの感性を育てていきます。			
	言語 コミュニケーション	・小集団での協力ゲームで仲間意識を持ち、楽しみを味わってもらいます。 ・ルールなどを絵や絵カードを使って視覚化した支援を行います。 ・自己紹介や自分の思いをみんなの前で発表する機会を作ります。 ・異年齢の子供との関わり方を知ってもらいます。			
	人間関係 社会性	・子供との信頼関係を作り、子供の感情や不安に寄り添い周囲の人たちとの安定した関係を継続するための支援を行います。 ・挨拶が自然にできるように意識づけをしていきます。 ・役割分担のある遊びなどの協力ゲームを設定しています。 ・土曜日の開所日で公共交通機関の利用やイベントに参加し地域との交流を行います。			
家族支援		・ぴぃーすで気になることがあれば保護者に報告し聞き取りを行います。 ・子供の発達上の課題について家庭と連携して支援に取り組みます。 ・関係者、関係機関との連携による支援体制を構築します。	移行支援	・具体的な移行を想定した子供の発達の評価を行い保護者の意向確認や 状況共有を行います。 ・関係機関との連携をはかり、支援体制を構築します。	
地域支援・地域連携		・地域の公共施設を利用し、地域資源を活用しています。 ・学校、福祉サービス等と連絡を取ったり連携会議を行って情報共有 しています。	職員の質の向上	・毎月一回職員会議を行い子供の特性に応じた対応など職員の資質向上に 努めています。 ・感染症や身体拘束の勉強会を実施します。	
主な行事等		・お花見、乗馬体験、駄菓子屋、七夕、夕涼み会、流しそうめん、調理実習、ハロウィン、さつまいも堀、クリスマス会、餅つき、節分、遠足 ・季節に合ったイベントを毎月一回、行っています。			